

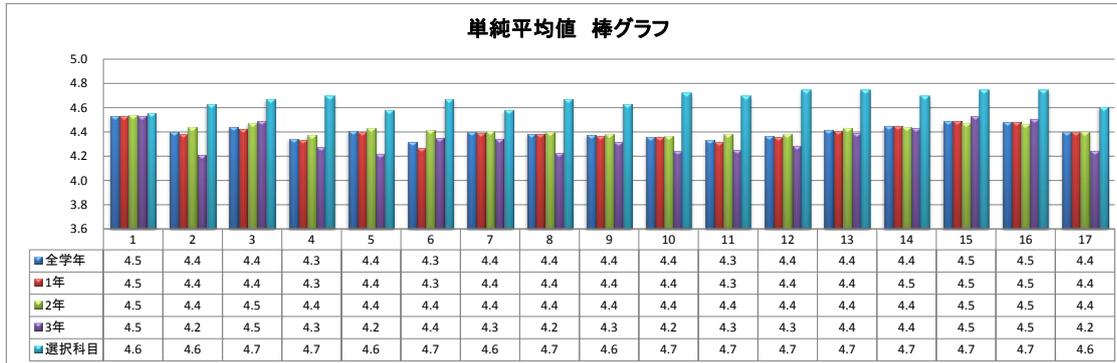
単純平均値

平成25年度後期授業アンケートの全学年及び各学年の単純平均値

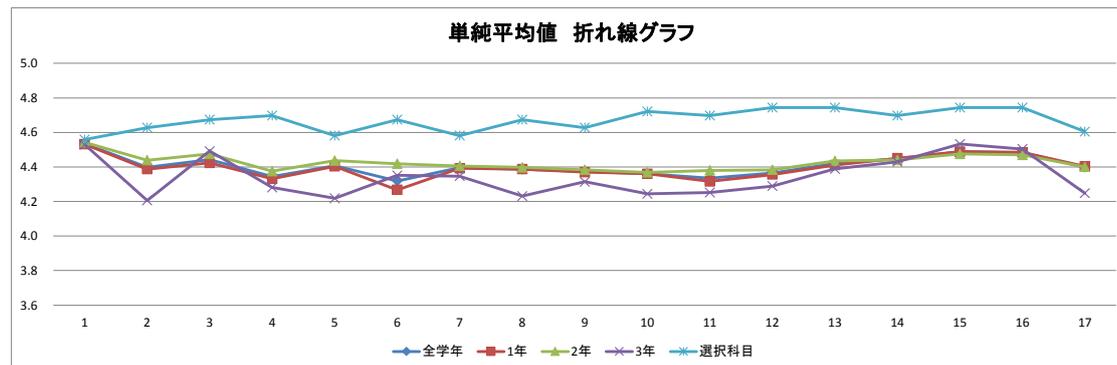
■表1 全体の回答数と単純平均値

質問グループ	1. あなたの授業への取り組みに関する質問						2. 授業の内容に関する質問			3. 授業の進め方に関する質問				4. 担当教員に関する質問		5. 総合評価		
質問	私は、いつもこの授業の開始と終了の挨拶	私はこの授業に積極的に取り組んだ	私は担当教員には敬意を持ってこの授業に臨んだ	私は授業中に私語、携帯電話はしなかった	私はこの授業内容を理解するため、に努力をした	私は授業中に居眠りはしていない	授業の目的や学習目標がはっきりしていた	役立つことが多かった	授業は、計画に従って順序立てて行われた	解教員は、学生が分かりやすく、理解できるような授業を進めていた	トク教員は、説明が丁寧で、ポイントが明確に示されていた	業を進めていた	や教員は、テキストだけでなく、工夫した教材を用いていた	適切な対応をしていた	この授業に教員の一生懸命さや熱心さを感じた	教員の言葉遣い、接し方は良かった	教員は、学生に公平、平等に対応していた	総合的に見て、この授業を受けて良かったと思う
番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
全学年	4.5	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.4	
1年	4.5	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	4.5	4.4	
2年	4.5	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5	4.4	
3年	4.5	4.2	4.5	4.3	4.2	4.4	4.3	4.2	4.3	4.2	4.3	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	4.2	
選択科目	4.6	4.6	4.7	4.7	4.6	4.7	4.6	4.7	4.6	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.6	

単純平均値 棒グラフ



単純平均値 折れ線グラフ

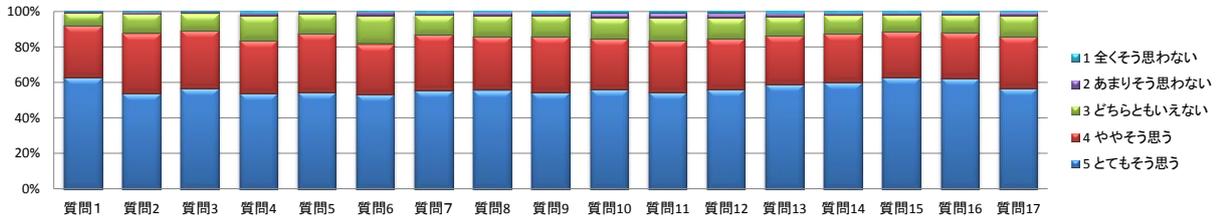


回答比率

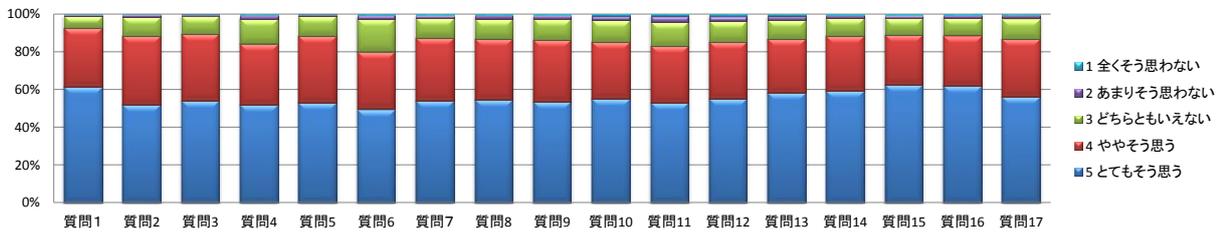
平成25年度後期授業アンケートの全学年及び各学年の回答比率

質問グループ	1. あなたの授業への取り組みに関する質問						2. 授業の内容に関する質問		3. 授業の進め方に関する質問				4. 担当教員に関する質問		5. 総合評価			
質問	私はこの授業の開始と終了の挨拶は、いつもきちんと行っています	私はこの授業に積極的に取り組んでいます	私はこの授業に敬意を持っています	私は授業中に私語、携帯メールはしませんでした	私はこの授業内容を理解するために努力をしました	私は授業中に居眠りはしていません	授業の目的や学習目標がはっきりと、役立ちことがたくさんありました	授業の内容は期待していませんでした	授業は、計画に従って順序立てて行われました	進め方は、分かりやすいです	教員は、学生が分かりやすく、理解できるように授業を進めていました	教材は、授業の要点を分かりやすく、見やすく板書やパワーポイントで説明していただきました	教員は、テキストだけでなく、プリントも使っていました	教員は、学生の質問などに適切に対応していました	この授業に教員の一生懸命さや熱心さを感じました	教員の言葉遣い、接し方は良かったです	教員は、学生に公平、平等に対応して授業をしていました	総合的に見て、この授業を受けて良かったと思う
番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

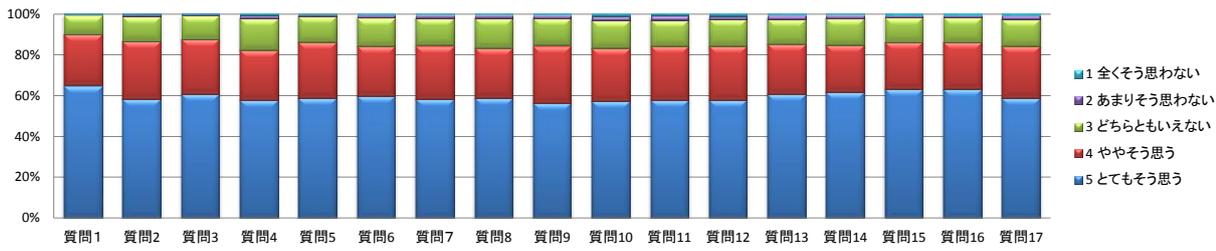
全学年



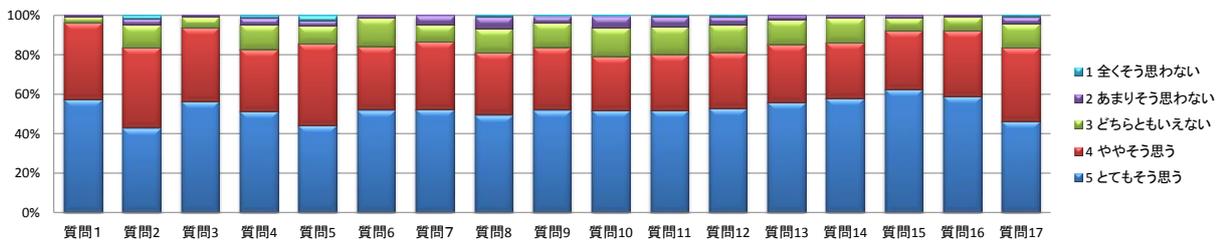
1年生



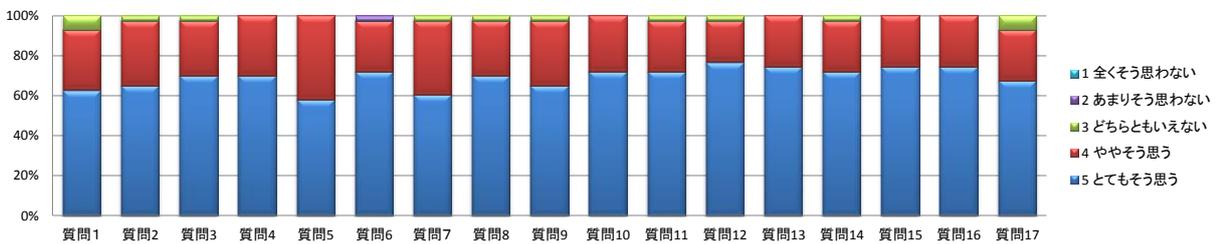
2年生



3年生



選択科目



平成 25 年度後期授業アンケート集計結果の全体的な考察

(1) 単純平均値

各質問グループの単純平均値を全体と学年毎に見てみると以下の通りです。

質問グループの単純平均値範囲

質問グループ	質問番号	単純平均値				
		全体	1 年生	2 年生	3 年生	選択科目
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	4.3～4.5	4.3～4.5	4.4～4.5	4.2～4.5	4.6～4.7
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	4.4	4.4	4.4	4.2～4.3	4.6～4.7
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	4.3～4.4	4.3～4.4	4.4	4.2～4.4	4.7
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	4.4～4.5	4.5	4.4～4.5	4.4～4.5	4.7
5：総合評価	⑰	4.4	4.4	4.4	4.2	4.6

(ア) 全体の単純平均値

選択科目を除く全体（全学科、全学年、全科目）の単純平均値は、4つの質問グループ①～⑯質問が5段階回答で4.3～4.5（前期4.3～4.5、前年度後期4.3～4.5）で、前期及び前年度後期と同じであり、後期では前年度と同様に最も高いものです。

また、総合評価⑰の平均値は4.4（同4.4、4.4）で、質問グループと同様に前期及び前年度後期と同じであり過去最高値となりました。

(イ) 学年別の単純平均値

学年別では、1年生は4質問グループ①～⑯質問は4.3～4.5（前期4.3～4.6、前年度後期4.3～4.5）で、前期を少し下回るものの、前年後期と同じ過去最高値です。

また、総合評価⑰の平均値は4.4（同4.5、4.4）で、前期より0.1低く、前年度後期と同じであり、後期としては前年度と同様に最高値となりました。

2年生は、4質問グループ①～⑯質問は4.4～4.5（前期4.2～4.5、前年度後期4.4～4.5）で、前年度後期と同様に過去最高値です。

また、総合評価⑰の平均値は4.4（同4.3、4.4）で、前期より0.1高く、前年度後期と同じ過去最高値となりました。

診療情報管理専攻科を含む3年生（以下同じ）は、4質問グループ①～⑯質問は4.2～4.5（前期4.1～4.4、前年度後期4.1～4.5）で、前期より0.1高く、前年度後期とほぼ同じです。総合評価⑰の平均値は4.2（同4.3、4.4）で、前期より0.1、前年度後期より0.2低く、質問グループの回答値とは異なる結果となりました。

(ウ) 選択科目の単純平均値

今期の選択科目も4科目（前年度2科目、前々年度6科目）であり、参考値的な扱いとなりますが、4質問グループ①～⑯質問は4.5～4.7（同4.3～4.8、3.7～4.3）、総合評価⑰の平均値は4.6（同4.9、4.2）です。今回は選択科目としては平均的な回答値となっています。

(エ) まとめ

このことから、今回も5段階回答の単純平均値を100点満点に置き換え、本校の成績評価の基準を単

純に当てはめると、以下のように考えられます。

全体と各学年の評価まとめ

	質問①～質問⑯評価		⑰総合評価		
	単純平均値	評価点	単純平均値	評価点	評価
全体（全学科、全学年、全科目）	4.3～4.5	86点～90点	4.4	88点	優
1年生	4.3～4.5	86点～90点	4.4	88点	優
2年生	4.4～4.5	88点～90点	4.4	88点	優
3年生	4.2～4.5	84点～95点	4.2	84点	優
選択科目	4.4～4.7	90点～94点	4.6	92点	優

全体（全学科、全学年、全科目）では、各質問の評価点が86点～90点（前期86点～90点、前年度後期86点～90点）、総合評価が88点（同86点、88点）となり、全ての質問項目と総合評価共に前期及び前年度後期と同じ「優」評価となりました。

同様に、1年生は各質問の評価点が86点～90点（同86点～92点、86点～90点）、総合評価が88点（同90点、88点）、2年生は各質問の評価点が88点～90点（同84点～90点、88点～90点）、総合評価が88点（同90点、86点）、3年生は各質問の評価点が84点～95点（同82点～88点、82点～95点）、総合評価が84点（同86点、84点）となり、いずれも前期及び前年度後期とほぼ同じ「優」評価となりました。

選択科目も勿論、各質問の評価点が90点～94点（前年度後期82点～88点、前々年度後期82点～90点）、総合評価が92点（同98点、84点）の「優」評価です。

アンケート結果に対する総合コメントを作成している平成21年度以降、評価点は毎回80点以上を維持しており、しかもそれが少しずつ上昇し、安定しています。このことから、本校の授業は学生からしっかりと評価を得ていると考えられます。

従って、次の目標は必然的に、前期に引き続き90点以上であり、それに向けた課題の発見と一層の改善を目指すところです。

(2) 回答比率

(ア) 全体

全体（全学科、全学年、全科目）の回答比率は、4質問グループの①～⑯質問毎に若干の差異はあるものの、「5：とてもそう思う」が53%～63%（前期50%～65%、前年度後期52%～60%）、「4：ややそう思う」が26%～34%（同24%～31%、28%～34%）であり、「5」と「4」を合計すると82%～92%（同80%～91%、82%～91%）でした。

また、残る回答は7%～16%（同11%～15%、9%～16%）が「3：どちらとも言えない・普通」であり、「2：あまりそう思わない」と「1：全くそう思わない」は合わせて0%～3%（同1%～5%、0%～4%）でした。

総合評価⑰の回答比率は「5：とてもそう思う」が57%（同57%、58%）、「4：ややそう思う」が29%（同27%、28%）であり、「5」と「4」を合計すると86%（同83%、86%）となっています。

全体の回答比率

質問グループ	質問番号	全体の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	53～63	29～34	7～16	1～2	0～1
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	54～56	30～31	11～12	2	1
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	55～59	27～29	11～13	2～3	1
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	60～63	26～27	10～11	1～2	0～1
5：総合評価	⑰	57	29	12	2	0

今回の注目点も、4質問グループの①～⑯質問で、前期、前年度後期と同様に「5：とてもそう思う」が全ての質問で50%を超え、60%を超えた項目も4質問あったこと、また、「5」と「4：ややそう思う」の合計が前期、後期を通して過去最高の比率となったことです。

また、総合評価⑰の回答比率は、「5」は前年度後期には及ばないものの前期と同じであり高い比率となりました。反対に「5」と「4」の合計は、前期には及ばないものの前年度後期と同じ過去最高の比率となりました。

(イ) 学年別

学年別の回答比率は以下の通りです。

① 1年生の回答比率

質問グループ	質問番号	1年生の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	50～62	31～36	7～17	1～2	0
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	54～55	32～33	10～11	1～2	1
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	53～58	29～30	11～13	2～3	1
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	60～62	27～29	9～10	1～2	1
5：総合評価	⑰	56	31	11	2	0

4質問グループの①～⑯質問で、「5」が前年度後期と同様に最高の比率となりました。また全ての質問で50%を超え、60%を超えた項目も4質問となっています。更に「4」は前年度後期に比べて若干増加し、「5」と「4」の合計も前年度後期と同じく過去最高の比率となりました。また、総合評価⑰の回答比率は、前期と後期を通して過去最高の比率となりました。

② 2年生の回答比率

質問グループ	質問番号	2年生の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	58～65	24～28	9～14	1～2	0
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	56～59	25～28	13～15	2	0
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	58～61	26	12～14	2	1
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	62～63	23～25	12～13	1～2	1
5：総合評価	⑰	59	25	13	2	1

4質問グループの①～⑯質問で、「5」が前年度後期と同様に最高の比率となったこと、また全ての質問で50%を超え、60%を超えた項目も7質問となっています。「4」は前期、前年度後期と変わらずであり、「5」と「4」の合計も前年度後期と同じく過去最高の比率となりました。総合評価⑰の回答比率も前期、前年度後期と同様に過去最高となりました。

③ 3年生の回答比率

質問グループ	質問番号	3年生の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	43～57	31～41	3～14	1～3	0～2
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	50～52	31～34	9～13	3～6	0～1
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	52～56	28～29	13～4	2～6	0
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	58～62	29～33	7～12	1	0
5：総合評価	⑰	46	37	12	3	1

4質問グループの①～⑯質問で、「5」が前期、前年度後期とほぼ同じ。「4」は前期、前年度後期に比べて若干増であり、「5」と「4」の合計も前期と前年度後期にほぼ重なります。総合評価⑰の回答比率は前期、前年度後期と比べ若干減りましたが一昨年までに比べると増幅傾向にあります。

④ 選択科目の回答比率

質問グループ	質問番号	自由選択科目の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	58～72	26～42	0～7	0～2	0
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	60～70	28～37	2	0	0
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	72～77	21～28	0～2	0	0
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	72～74	26	0～2	0	0
5：総合評価	⑰	67	26	7	0	0

選択科目は、4科目の実施であり今期も参考値的な扱いとなりますが、総合評価⑰では「5」が67%、「4」が26%、「5」と「4」を合計すると93%という結果であり、学科所管の科目と比べると非常に高い比率は変わりません。

(ウ) まとめ

総合評価⑰について、単純平均値の100点満点への置き換えと同様に、本校の成績評価の基準を少し厳しめに5段階回答の各回答比率に当てはめて評価してみます。基準は以下の通りで、これをクリアしたものを「優」評価とします。

- ・「5：とてもそう思う」を50%以上
- ・「5」と「4：ややそう思う」を合わせて80%以上
- ・「2：あまりそう思わない」と「1：全くそう思わない」を合わせて5%以下

総合評価⑰の回答比率と評価

総合評価⑰	各選択肢の回答比率 %						評価
	5	4	5 + 4	3	2	1	
全体（全学科、全学年、全科目）	57	29	86	12	2	0	優
1年生	56	31	87	11	2	0	優
2年生	59	25	84	13	2	1	優
3年生	46	37	83	12	3	1	優-
自由選択（※参考集計）	67	26	93	7	0	0	優

※計算値のため合計は100にならない

結果は、全体及び1年生、2年生、選択科目が「5」が50%以上、かつ「5」と「4」を合わせて80%以上であり、また「2」と「1」の合計も5%以下となり、全ての条件をクリアする「優」評価となりました。3年生は「5」が46%、「5」と「4」を合わせて83%、「2」と「1」の合計が4%であり、2つの基準を満足した「優」に順ずる「優-」評価としました。

また、4質問グループの①～⑯質問についても、総合評価⑰と同様に、全体及び1年生、2年生、選択科目の全てが全ての質問項目において「5」が50%以上、かつ「5」と「4」合計が80%以上、また「2」と「1」の合計も5%以下をクリアした「優」評価であり、3年生は「優」に順ずる「優-」評価となります。

平均値と同様に、回答比率からも本校の授業はしっかりと安定した評価を得ていると言えます。次の目標は「5：とてもそう思う」を60%であり、「4：ややそう思う」を合わせて90%を目指すことは言うまでもありません。それに向けた課題の発見と改善を進めていきたいと思っています。

以上